

延床面積約 55 万㎡の大規模複合開発「芝浦プロジェクト」街区名称決定

「BLUE FRONT SHIBAURA」

～更なる成長が期待されるベイエリアと東京都心部の結節点「つなぐ“まち”」を目指す。～

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：松尾 大作）と、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区/代表取締役社長：喜勢 陽一）は、共同で推進している国家戦略特別区域計画の特定事業である、「芝浦プロジェクト」（以下「本プロジェクト」）の**街区名称を「BLUE FRONT SHIBAURA（ブルーフロント芝浦）」に決定**いたしました。



BLUE FRONT SHIBAURA WEB サイト (URL : <https://www.bluefrontshibaura.com/>)

本プロジェクトは、浜松町ビルディング（東芝ビルディング：東京都港区芝浦 1-1-1）の建替事業として、高さ約 230m のツインタワーの建設を予定しています（S 棟：2025 年 2 月竣工予定、N 棟：2030 年度竣工予定）。区域面積約 4.7ha、延床面積約 55 万㎡の、オフィス・ホテル・商業施設・住宅を含む、約 10 年間に及ぶ大規模複合開発です。

1. 「BLUE FRONT SHIBAURA」街区名称に込めた思い

「BLUE FRONT SHIBAURA」という名称は、東京都心部における空と海の最前列である本プロジェクトが持つ、圧倒的な開放感を表しています。本プロジェクトは、「**水辺ならではのライフスタイルを創造し、これを広め、東京のベイエリアをつないでいく**」ことを目指し、更なる成長が期待されるベイエリアから、東京の発展に寄与していきます。

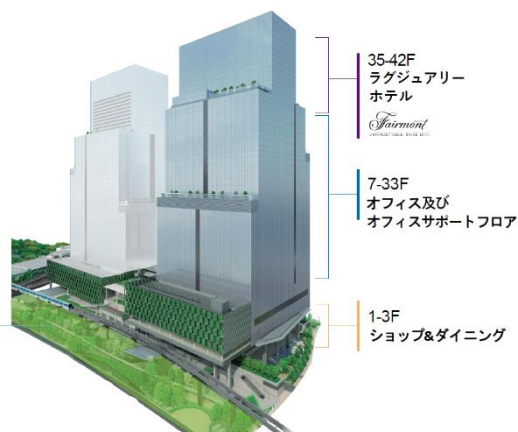
3.ツインタワー-1 棟目 S 棟の状況と概要 (2025 年 2 月竣工予定)

ツインタワーの 1 棟目である S 棟は、2024 年 3 月に上棟を迎え、2025 年 2 月の竣工に向けて工事を推進しております。S 棟は主に「ラグジュアリーホテル」、「オフィス」、「商業施設」から構成されています。

【S 棟の工事状況・2024 年 5 月下旬時点】



【S 棟の用途構成】



①ラグジュアリーホテル「フェアモント東京」

高層部は日本初進出のホテルブランド「フェアモントホテル」が進出。オーシャンビューとシティビューが両立し、チャペルやバンケットを備えたフルサービスのラグジュアリーホテルとなります。また、運河沿いの立地を活かし、ホテルサービスと一体になったクルージングをご提供します。2025 年明け以降に宿泊や婚礼等の予約開始を予定しています。

【2022 年 5 月 23 日発表「フェアモント東京」芝浦・浜松町エリアに 2025 年度開業】
URL:<https://www.nomura-re-hd.co.jp/cfiles/news/n2022052302033.pdf>

【オーシャンビューとシティビューの施設】



②「TOKYO WORKation」を提供するオフィス

中層部のオフィフロアでは、都内有数の約 1,500 坪のメガプレートを備えており、一人ひとりに寄り添う、芝浦の豊かな自然環境を活かした「TOKYO WORKation」を提唱しています。空と海の開放感を体感できるテラス付きの共用部「スカイラウンジ」をはじめ、街全体をワークスペースとして利用でき、その多様なワークスペースをアプリ等のデジタルの施策で支援します。一人ひとりがより良いパフォーマンスを発揮できるように、そのコンディションに合わせたワークシーンを選択できる働き方を実現します。

【空と海を一望するスカイラウンジ】



③「地域の HUB」となる商業施設

低層部の商業施設では、芝浦運河や船着場、浜松町駅との緑のアプローチとシームレスにつながり、水辺に面したバルコニーや緑に囲まれたテラス等自然を感じられる空間づくりを行います。飲食店を中心に約 40 店舗で構成されており、「TOKYO WORKation」の一端を担い、オフィスラウンジのような使い方から、忙しい利用者のランチや充実のディナータイム利用まで幅広いニーズに応えます。イベント施設としての機能も兼ね備え、芝浦エリアの「まちのリビングルーム」のように暖かい空間として、地域コミュニティ醸成を目指します。

【運河に面するフードホール】



4.BLUE FRONT SHIBAURA(ブルーフロント芝浦)概要

事業主体	野村不動産株式会社 東日本旅客鉄道株式会社
施工者	S棟：清水建設株式会社、N棟：未定
設計者	株式会社楨総合計画事務所、清水建設株式会社 オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド 株式会社日建設計
所在地	東京都港区芝浦一丁目1番1号 他
区域面積	約 47,000 m ²
延床面積	約 550,000 m ²
主用途	オフィス・ホテル・商業施設・共同住宅・駐車場他
建物の最高高さ	約 230m
階数	S棟：地上 43階 地下 3階 N棟：地上 45階 地下 3階
着工 / 竣工 (予定)	S棟：着工 2021年 10月/ 竣工 2025年 2月 N棟：着工 2027年度/ 竣工 2030年度

